

令和6年度（2024年度）第3回東海市まちづくり評価委員会
次 第

日 時：令和6年（2024年）7月19日（金）
午後2時から

場 所：市役所201会議室（2階）

1 開 会

2 議 題

令和5年度（2023年度）のまちづくりに関する評価（施策評価）について

(1) 健康・福祉・子育て（9施策）

3 今後の予定

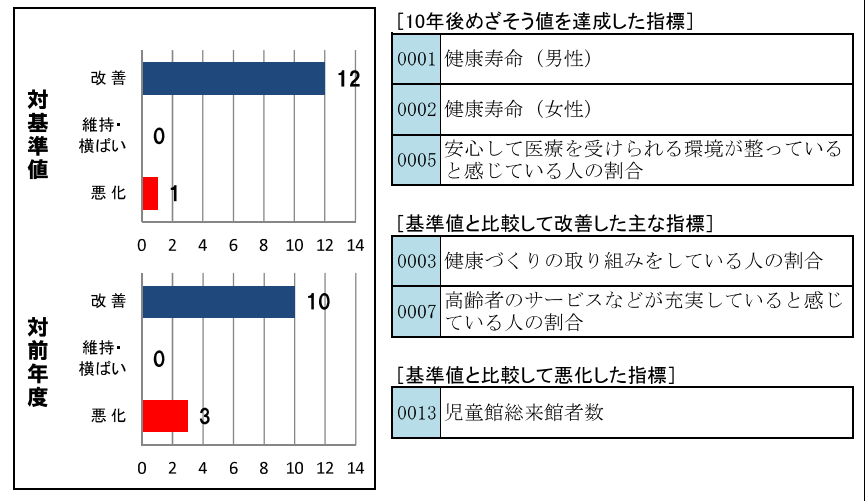
分野別成果動向一覧 第1章「健康・福祉・子育て」

＜施策別成果動向一覧＞

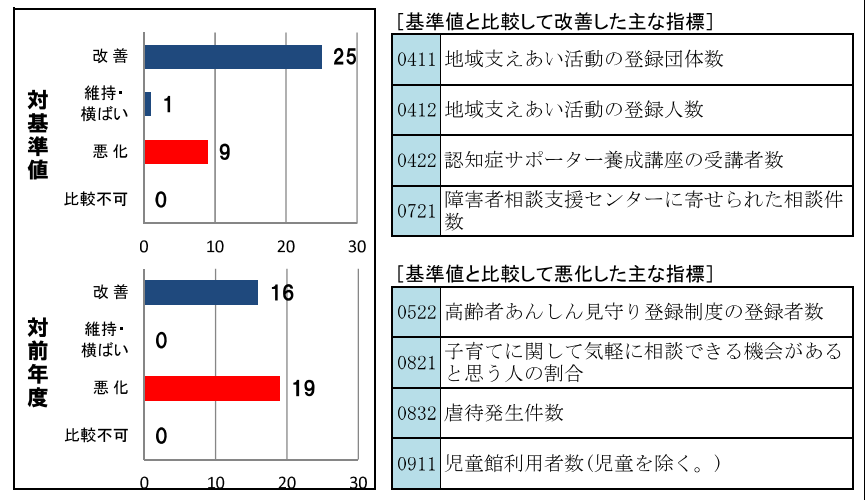
節	番号	施策名	成果 動向	まちづくり指標の推移						成果指標の推移							
				対基準値			対前年度			対基準値				対前年度			
				改善	横ばい・ 維持い.	悪化	改善	横ばい・ 維持い.	悪化	改善	横ばい・ 維持い.	悪化	比較不可	改善	横ばい・ 維持い.	悪化	比較不可
健康	1	個人の自主的な健康づくりを支援する	順調	3	0	0	2	0	1	3	0	0	0	2	0	1	0
	2	健康づくりを支援する社会環境をつくる	横ばい	1	0	0	0	0	1	1	0	2	0	1	0	2	0
地域医療	3	地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる	順調	1	0	0	1	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0
高齢者支援	4	地域で支えあう環境をつくる	順調	1	0	0	1	0	0	5	0	0	0	3	0	2	0
	5	高齢者の保健・介護・福祉サービスを充実させる	順調	1	0	0	1	0	0	3	1	2	0	2	0	4	0
障害者支援	6	障害者に対する理解を深める	順調	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0
	7	障害者の福祉サービスを充実させる	順調	2	0	0	2	0	0	4	0	0	0	1	0	3	0
子育て支援	8	結婚活動を応援し、子育て支援サービスを充実させる	横ばい	1	0	0	0	0	1	3	0	2	0	2	0	3	0
	9	子どもが健やかに育つ地域社会をつくる	順調でない	1	0	1	2	0	0	2	0	2	0	1	0	3	0

＜まちづくり評価委員会の評価＞

＜まちづくり指標の状況＞



＜成果指標の状況＞



＜第1章「健康・福祉・子育て」指標の状況＞

【まちづくり指標】「健康寿命（男性）」をはじめ3指標が10年後めざそう値（R5(2023)）を達成したほか、「健康づくりの取り組みをしている人の割合」など、基準値と比較して12指標、分野全体で92.3%が改善した。

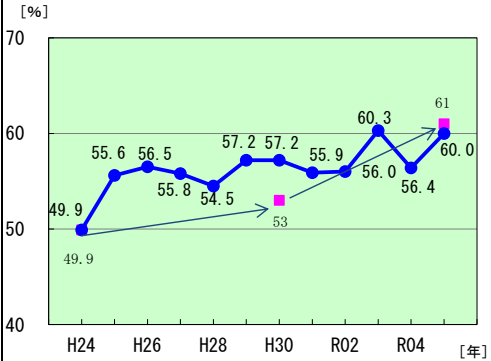
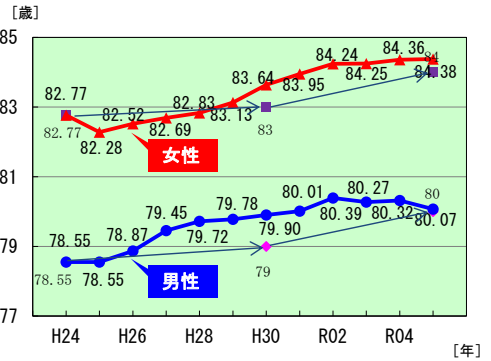
一方、基準値以下となった指標は「児童館総来館者数」1指標（7.7%）となった。

【成果指標】「地域支えあい活動の登録団体数」はじめ25指標、分野全体で71.4%が基準値より改善した。また、基準値以下となった指標は「高齢者あんしん見守り登録制度の登録者数」はじめ9指標（25.7%）となった。

施策	01	個人の自主的な健康づくりを支援する
----	----	-------------------

体系			
分野	健康・福祉・子育て	理念	いきいき
めざすまちの姿	だれもが自ら健康的な生活を心がけている		
施策主管課	健康推進課		

まちづくり指標			
指標	—	指標	0003
	0001 健康寿命(男性) 0002 健康寿命(女性)		健康づくりの取り組みをしている人の割合
方向性	↗	方向性	↗



対基準値:男性1.52歳増、女性1.61歳増／基準値からの推移:男性○、女性○
10年後めざそう値達成率:男性104.8%、女性130.9%
要因:継続的に実施している健康づくりに関する意識の向上や、取組みを支援する環境整備を進めてきたことが考えられる。

対基準値:10.1ポイント増／基準値からの推移:○
10年後めざそう値達成率:91.0%、男女別:差異無
年齢別:差異有、職業別:差異有、地区別:差異無
要因:年齢に伴い、自身の健康状態について関心が高まっていると推測され、比較的時間の融通が利く人において、健康活動に使う時間が多いことが推測される。

指標の推移	0001 対基準値→改善 対前年度→悪化 0002 対基準値→改善 対前年度→改善	指標の推移	対基準値→改善 対前年度→改善
-------	--	-------	-----------------

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)			
「健康寿命(男性)」及び「健康寿命(女性)」はめざそう値を達成し、「健康づくりの取り組みをしている人の割合」は達成率が91.0%であり、単位施策の成果指標も全て基準値より改善しているため、施策は順調に進展した。 新型コロナウイルス感染症の影響も一部で見られたが、健康づくりに関する意識の向上や、健康づくりの取組みを支援する環境整備の推進により、「健康づくりの取り組みをしている人の割合」は概ね順調に推移し、それに伴い「健康寿命」についても順調な推移となったものとする。 7次計画においても、健康寿命の延伸を目指し、ライフステージに合った健康づくりに関する取組みを推進し、だれもが健康づくりを意識した行動ができることを目指していく。			
成果動向	●順調	○横ばい	○順調でない

単位施策及び成果指標の動向等					
単位施策の名称		成果動向	成果指標の名称		対基準値 対前年度
01	健康への意識づけと取組みを支援する	順調	0111	健康づくりでウォーキングなどの運動に取り組んでいる人の割合	改善 改善
			0112	健康づくりで食事の量やバランスなど食生活の改善に取り組んでいる人の割合	改善 改善
	事務事業の成果状況	向上	(0)		
		維持・横ばい	(10)		
		低下	(0)		
02	疾病の早期発見に努め重症化を予防する	順調	0121	年に1回は健康診断を受けている人の割合	改善 悪化
	事務事業の成果状況	向上	(3)		
		維持・横ばい	(20)		
		低下	(0)		

出力日: 2024年6月4日

単位施策の評価			
成果指標は2指標とも基準値から向上し、単位施策は順調に進展した。 「健康づくりでウォーキングなどの運動に取り組んでいる人の割合」については、環境整備を進めるとともに、事業所等と連携し働く世代への取り組みを推進した結果、40歳代以下の年代における数値の改善につながったと考える。また、「健康づくりで食事の量やバランスなど食生活の改善に取り組んでいる人の割合」については、近年の健康志向の高まりにより16～19歳の学生層や40歳以上の年代で向上傾向で推移したことが一因と考える。 7次計画においても、誰もが自分にあった健康行動を適切に取れるような取り組みを促進するとともに、食育や食に関する啓発を通じ、市民の望ましい食習慣の確立を図っていく。			
成果動向	● 順調	○ 横ばい	○ 順調でない

[illegible]

東海市施策評価システム 単位施策評価表

出力日: 2024年6月4日

単位施策	02	疾病の早期発見に努め重症化を予防する		
体系				
章	健康 福祉 子育て		理念	いきいき
施策	01	個人の自主的な健康づくりを支援する		
単位施策主管課	健康推進課			

成果指標											
指標番号	0121	年に1回は健康診断を受けている人の割合				指標番号					
方向性	➡					方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
%		72.8	78.4	78.4	78.3						
指標の推移	対基準値 → 改善 対前年度 → 悪化					指標の推移					
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
指標の推移						指標の推移					

単位施策内の事業進捗状況(事業数)								
活動進捗	非常に順調		1	予定通り		22	遅延あり	0
成果状況	向上		4	維持 横ばい		19	低下	0
次年度に向けての課題	あり(重大)		0	あり		2	なし	21
次年度方向性	維持	20	見直し	2	休廃止	0	完了	1

単位施策の評価	
成果指標は基準値から5.5ポイント増加しており施策は概ね順調に進展した。 年齢別の50～64歳が80.0%以上、職業別の会社員・公務員が90.0%以上の割合を示しており、会社等による健康診断の取り組み等の推進により、指標が改善したものとする。受診率の低い139歳以下の年齢層及び専業主婦などに対し積極的な働きかけを行うことを目的に、令和2年度からフレッシュ健康診査及びフレッシュ歯周病検診を実施したことなどにより数値が改善したものとする。 7次計画では、40歳未満の若い方や、職場等で受診機会のない方にも定期的な受診を促せるよう、受診勧奨の工夫や受診しやすい環境整備に取り組んでいく。	
成果動向	● 順調 ○ 横ばい ○ 順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

NO	キーコード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けての課題	次年度方向性
1	498	健康相談事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
2	500	健康診査事業	健康推進課	予定通り	向上	なし	維持
3	501	肝炎ウイルス検診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
4	502	歯周病検診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
5	503	訪問指導事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
6	1483	がん検診受診勧奨事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	あり	見直し
7	1727	がん検診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
8	2029	胃がんリスク検診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	あり	見直し
9	2758	障害者等通所施設歯科健診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
10	2823	フレッシュ歯周病検診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
11	3318	胃内視鏡検診運営委員会設置事業	健康推進課	非常に順調	向上	なし	維持
12	2962	新型コロナウイルス感染症対策緊急時生活支援チーム設置事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	完了
13	547	風しん感染予防事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
14	552	結核予防事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
15	555	健康被害予防事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
16	556	ぜん息等予防健康相談事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
17	558	ぜん息等予防健康診査事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
18	3086	ぜん息等予防健康講座開催事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
19	3271	特定健診受診率向上事業	健康推進課	予定通り	向上	なし	維持
20	559	特定健康診査事業	健康推進課	予定通り	向上	なし	維持
21	561	特定保健指導事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持

東海市施策評価システム 単位施策評価表

単位施策	02	疾病の早期発見に努め重症化を予防する
------	----	--------------------

[illegible][illegible]

東海市施策評価システム 施策評価表

出力日: 2024年6月4日

施策	02	健康づくりを支援する社会環境をつくる
----	----	--------------------

体系			
章	健康・福祉・子育て		理念 快適
めざすまちの姿	健康づくりに取り組みやすい環境が整っている		
施策主管課	健康推進課		

まちづくり指標			
指標	0004	指標	
方向性 →		方向性	
市内の施設や環境が健康づくりに取り組みやすいと感じている人の割合			
[年]			
対基準値:4.0ポイント増 / 基準値からの推移: ○ 10年後めざそう値達成率:47.6%、男女別:差異無 年齢別:差異無、職業別:差異有、地区別:差異有 要因:会社員や自営業は順調に推移しており、勤労者の健康意識の高まりが感じられる。			
指標の推移		対基準値 → 改善	対前年度 → 悪化
指標の推移			

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)			
「市内の施設や環境が健康づくりに取り組みやすいと感じている人の割合」はめざそう値達成率が47.6%であり、施策は横ばいで推移した。 第2次東海市健康増進計画の前期計画期間において、健康応援ステーション制度を構築し、企業と健康づくりに関する連携を図ってきたことにより、順調に推移してきたが、その後は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、横ばいからやや低下での推移となった。 第3次健康増進計画においても、健康づくりを支援する環境づくりを継続し、既存の飲食店舗や各種運動施設、企業と連携した取り組みを進めていく。			
成果動向	○ 順調	● 横ばい	○ 順調でない

単位施策及び成果指標の動向等							
単位施策の名称		成果動向		成果指標の名称		対 基準値	対 前年度
01	健康づくりに取り組む団体などを育成する	横ばい		0211	1年間に地域や会社のワーキングイベントや健康教室に参加したことがある人の割合	悪化	改善
	事務事業の成果状況	向上	(0)				
維持・横ばい		(2)					
低下		(0)					
02	健康づくりに取り組みやすい生活環境を整備する	横ばい		0221	健康応援ステーションの数	改善	悪化
				0222	健康応援ステーション制度を知っている人の割合	悪化	悪化
	事務事業の成果状況	向上	(0)				
維持・横ばい		(8)					
低下		(0)					
	事務事業の成果状況	向上					
維持・横ばい							
低下							
	事務事業の成果状況	向上					
維持・横ばい							
低下							
	事務事業の成果状況	向上					
維持・横ばい							
低下							

単位施策	01	健康づくりに取り組む団体などを育成する
------	----	---------------------

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

成果指標											
指標番号	0211	1年間に地域や会社のウォーキングイベント や健康教室に参加したことのある人の割合				指標番号					
方向性	➡					方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
%		12.4	11.0	10.1	11.5						
指標の推移		対基準値 → 悪化 対前年度 → 改善				指標の推移					
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
指標の推移						指標の推移					

単位施策の評価			
「1年間に地域や会社のウォーキングイベントや健康教室に参加したことのある人の割合」は基準値から、やや低下しているが前年度からは改善しているため、単位施策の成果動向は、横ばいで推移した。 年齢別では20～64歳まで、職業別では会社員や自営業、主婦で改善しているため、生産年齢層での健康意識の向上や、職場などで健康イベントが見直され実施されていると考える。 生産年齢層で改善がみられることから、7次計画でも引き続き企業への健康経営の取り組みを支援し、企業で働く壮年期層に対する健康意識の向上を図る。			
成果動向	○ 順調	● 横ばい	○ 順調でない

[illegible]

出力日: 2024年6月4日

単位施策の評価			
「健康応援ステーションの数」は基準値より向上しているが、「健康応援ステーション制度を知っている人の割合」は基準値より低下しているため、単位施策は、横ばいで推移した。市内飲食店や運動施設の協力により、「健康応援ステーションの数」は増加したが、「健康応援ステーション制度を知っている人の割合」は低下した。効果的な周知が不足していたものとする。 7次計画では、商工会議所とも協力し、新規加入店舗の開拓を進めていき、健康応援ステーションの認知度向上を図っていく。			
成果動向	○ 順調	● 横ばい	○ 順調でない

[illegible]

東海市施策評価システム 施策評価表

施策 03 地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる

出力日: 2024年6月4日

体系			
章	健康・福祉・子育て	理念	安心
めざすまちの姿	医療サービスを安心して利用できる		
施策主管課	健康推進課		

まちづくり指標			
指標	0005	指標	
方向性		方向性	
安心して医療を受けられる環境が整っていると感じている人の割合			
方向性			
[年]			
対基準値:15.0ポイント増／基準値からの推移:○ 10年後めざそう値達成率:128.2% 年齢別:差異有、職業別:差異有、地区別:差異有 要因:地区別では、診療所など地域の医療資源が指標数値に影響していると想定。			
指標の推移	対基準値 → 改善	対前年度 → 改善	指標の推移

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)			
「安心して医療を受けられる環境が整っていると感じている人の割合」はめざそう値を達成していることから、施策は順調に進展した。 急性期医療を担う公立西知多総合病院と回復期、慢性期を担う医療機関や診療所との連携が進んでいることや、「かかりつけ医・歯科医」を持つ重要性を継続的に啓発してきたことによるものと考える。 7次計画においても、市民が住み慣れた地域で安心して医療を受けることができるよう、公立西知多総合病院を核とした地域医療体制を支援するとともに、市民に対し「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」を持つ必要性を様々な保健事業を活用し、啓発していく。			
成果動向	● 順調	○ 横ばい	○ 順調でない

単位施策及び成果指標の動向等					
単位施策の名称		成果動向		成果指標の名称	
				対基準値	対前年度
01	身近な医療機関で安心して受診できる環境をつくる	順調	0311	かかりつけ医を持っている人の割合	改善 改善
			0312	かかりつけ歯科医を持っている人の割合	改善 改善
	事務事業の成果状況	向上 (0) 維持 横ばい (26) 低下 (0)			
02	地域医療の体制を整備する	順調	0321	診療所と病院、病院間などの連携が図られていると思う人の割合	改善 改善
	事務事業の成果状況	向上 (0) 維持 横ばい (4) 低下 (0)			
	事務事業の成果状況	向上 維持 横ばい 低下			
	事務事業の成果状況	向上 維持 横ばい 低下			
	事務事業の成果状況	向上 維持 横ばい 低下			

東海市施策評価システム 単位施策評価表

出力日: 2024年6月4日

単位施策	01	身近な医療機関で安心して受診できる環境をつくる
------	----	-------------------------

体系			
章	健康 福祉 子育て		理念 安心
施策	03	地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる	
単位施策主管課	健康推進課		

成果指標											
指標番号	0311	かかりつけ医を持っている人の割合				指標番号	0312	かかりつけ歯科医を持っている人の割合			
方向性	➡					方向性	➡				
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
%		64.6	65.8	65.2	67.5	%		69.1	75.2	74.6	76.1
指標の推移		対基準値 → 改善		対前年度 → 改善		指標の推移		対基準値 → 改善		対前年度 → 改善	
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
指標の推移						指標の推移					

単位施策内の事業進捗状況(事業数)								
活動進捗	非常に順調		0	予定通り		26	遅延あり	0
成果状況	向上		0	維持 横ばい		26	低下	0
次年度に向けての課題	あり(重大)		0	あり		0	なし	26
次年度方向性	維持	24	見直し	0	休廃止	1	完了	1

単位施策の評価	
成果指標は2指標とも基準値から向上しており、単位施策は概ね順調に進展した。継続的な啓発と、市民個々人の健康意識の向上が要因と考える。年齢別では、かかりつけ医、かかりつけ歯科医ともに65歳以上は割合が高いものの、20歳代及び30歳代は低く推移していたため、健診の機会や成人式での啓発を行っていることが、意識の向上につながったものと考ええる。また、公立西知多総合病院の開院に伴い、急性期と慢性期の医療連携が進んでいることが、かかりつけ医を持つことにもつながっていると考ええる。7次では、若い世代及び働く世代を始め幅広い世代に向け、ホームページや各種保健事業での啓発及び企業と連携した啓発を継続していく。	
成果動向	● 順調 ○ 横ばい ○ 順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

NO	キーコード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けての課題	次年度方向性
1	231	国民健康保険事業特別会計繰出金	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
2	238	後期高齢者療養給付費負担金	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
3	239	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
4	479	公衆衛生活動補助事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
5	485	在宅当番医制運営事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
6	544	予防接種事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
7	550	予防接種健康被害障害年金給付事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
8	551	予防接種健康被害者見舞金支給事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
9	3097	新型コロナウイルス感染症予防接種事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	完了
10	3281	新型コロナウイルス感染症予防接種事業	高齢者支援課	予定通り	維持 横ばい	なし	休廃止
11	3286	子宮頸がんワクチン任意接種費助成事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
12	247	特定疾病認定事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
13	248	特定疾病医療助成事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
14	249	特定疾病患者弔慰金支給事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
15	265	国民健康保険制度趣旨普及事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
16	266	一般被保険者療養給付事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
17	268	一般被保険者療養費事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
18	270	レセプト審査事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
19	271	一般被保険者高額療養費事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
20	273	一般被保険者高額介護合算療養費事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
21	275	一般被保険者移送事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持

東海市施策評価システム 単位施策評価表

単位施策	01	身近な医療機関で安心して受診できる環境をつくる
------	----	-------------------------

[illegible][illegible]

単位施策		02 地域医療の体制を整備する										
体系												
章		健康 福祉 子育て						理念		安心		
施策		03 地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる										
単位施策主管課		健康推進課										
成果指標												
指標番号	0321	診療所と病院、病院間などの連携が図られていると思う人の割合						指標番号				
方向性	➡							方向性				
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05	
%		57.1	69.7	66.2	70.9							
指標の推移		対基準値 → 改善	対前年度 → 改善	指標の推移								
指標番号								指標番号				
方向性								方向性				
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05	
指標の推移		指標の推移										
単位施策内の事業進捗状況(事業数)												
活動進捗	非常に順調		0		予定通り		4		遅延あり		0	
成果状況	向上		0		維持 横ばい		4		低下		0	
次年度に向けての課題	あり(重大)		0		あり		0		なし		4	
次年度方向性	維持		4		見直し		0		休廃止		0	
完了												
単位施策の評価												
成果指標は基準値から向上しており、単位施策は概ね順調に進展した。 様々な会議や勉強会等を通じて、地域医療を担う診療所と公立西知多総合病院との顔の見える関係を築き、連携が図られるようになったためと考える。 急性期医療を担う公立西知多総合病院と、回復期、慢性期を担う医療機関や診療所との連携が図られ、地域で市民が安心して医療を受けることができるよう、7次計画でも引き続き支援を行っていく。												
成果動向	● 順調 ○ 横ばい ○ 順調でない											

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

[illegible]

施策 04 地域で支えあう環境をつくる

体系			
章	健康・福祉・子育て	理念	ふれあい
めざすまちの姿	高齢者が地域のなかで頼る人があり、人とつながり、見守られている		
施策主管課	高齢者支援課		

指標	0006	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる と思う人の割合	指標																	
方向性	➔		方向性																	
[年] <table border="1"> <caption>高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせると思う人の割合</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>割合 [%]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>61.9</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>61.6</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>59.8</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>66.0</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>69.2</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>66.8</td> </tr> <tr> <td>最終値</td> <td>67.0</td> </tr> </tbody> </table> [年]			年	割合 [%]	H24	61.9	H26	61.6	H28	59.8	H30	66.0	R02	69.2	R04	66.8	最終値	67.0		
年	割合 [%]																			
H24	61.9																			
H26	61.6																			
H28	59.8																			
H30	66.0																			
R02	69.2																			
R04	66.8																			
最終値	67.0																			
対基準値:3.8ポイント増 / 基準値からの推移: □ 10年後めざそう値達成率:74.5% 年齢別:差異有、職業別:差異有、地区別:差異有 要因:地域支えあい活動や認知症相談事業の拡がり により、概ね順調に推移したと考える。																				
指標の推移	対基準値 → 改善	対前年度 → 改善	指標の推移																	

「高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるとする人の割合」は達成率74.5%だったことから、施策は概ね順調に進展した。 認知症地域支援推進事業等において相談しやすい環境整備や地域支えあい活動をととして日常的に支えあう活動の場など継続的な支援の効果が表れたものと推測し、後期高齢者以外の年齢層においては、住み慣れた地域で安心して暮らせると思うと感じており、数値の改善につながっているものとする。 高齢化率がさらに高まることが想定されるため、7次計画では、高齢者の活躍の場を増やし、社会参加の促進を引き続き図っていく。			
成果動向	● 順調	○ 横ばい	○ 順調でない

単位施策の名称		成果動向		成果指標の名称		対 基準値	対 前年度
01	高齢者が活躍できる場をつくる	順調		0411	地域支えあい活動の登録団体数	改善	悪化
				0412	地域支えあい活動の登録人数	改善	悪化
	事務事業の成果状況	向上	(2)	0413	日ごろから出かけられる居場所があると感じている高齢者の割合	改善	改善
		維持 横ばい	(8)				
		低下	(0)				
02	高齢者の介護者を支援する	順調		0421	高齢者と同居する家族で、身近に相談できる場所や団体がある家族の割合	改善	改善
				0422	認知症サポーター養成講座の受講者数	改善	改善
	事務事業の成果状況	向上	(0)				
		維持 横ばい	(5)				
		低下	(0)				
	事務事業の成果状況	向上					
		維持 横ばい					
低下							
	事務事業の成果状況	向上					
		維持 横ばい					
低下							
	事務事業の成果状況	向上					
		維持 横ばい					
低下							

単位施策	01	高齢者が活躍できる場をつくる
------	----	----------------

成果指標											
指標番号	0411				指標番号	0412					
方向性	→				方向性	→					
単位	基準値				単位	基準値					
団体	2				人	60					
指標の推移	対基準値 → 改善				指標の推移	対基準値 → 改善					
指標番号	0413				指標番号	0414					
方向性	→				方向性	→					
単位	基準値				単位	基準値					
%	26.0				%	26.0					
指標の推移	対基準値 → 改善				指標の推移	対基準値 → 改善					

単位施策の評価			
成果指標3指標全てが基準値から向上しており、単位施策は順調に進展した。 「地域支えあい活動の登録団体数」については、立ち上げ支援を行ってきたことで、順調に増加した。また、「地域支えあい活動の登録人数」も団体数の増加にあわせて、順調に増加した。「日ごろからかけられる居場所があると感じている高齢者の割合」については、サロン活動やゴムバンド教室、百歳体操などの活動場所が増加したことで、積極的な活動へとつながり、それらが高齢者の居場所として実感されていると考える。 地域支えあい活動団体は、地域によって偏りがあり、支えあい活動が行われていない地域もあることから、7次計画でも引き続き、団体の新規立ち上げに向けて働きかけを行っていく。			
成果動向	● 順調	○ 横ばい	○ 順調でない

単位施策内事務事業評価表（通常評価）

[illegible]

単位施策	02	高齢者の介護者を支援する
------	----	--------------

成果指標											
指標番号	0421	高齢者と同居する家族で、身近に相談できる場所や団体がある家族の割合				指標番号	0422	認知症サポーター養成講座の受講者数			
方向性	➡					方向性	➡				
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
%		25.6	33.0	29.8	30.8	人		2,816	10,436	11,029	11,675
指標の推移		対基準値 → 改善		対前年度 → 改善		指標の推移		対基準値 → 改善		対前年度 → 改善	
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
指標の推移						指標の推移					

単位施策の評価			
成果指標2指標ともに基準値から向上しており、単位施策は順調に進展した。 「高齢者と同居する家族で、身近に相談できる場所や団体がある家族の割合」については、認知症相談事業や認知症フォーラムの開催など、介護者を支援する各種事業が充実させてきたことで、高齢者と同居する家族が、身近な相談先があると感じていると考える。また、「認知症サポーター養成講座の受講者数」も受講できる環境等を充実させてきたことや養成講座の情報提供を広く周知してきたことなどにより、順調に増加した。 7次計画でも引き続き、介護者の支援に係る各種事業を実施するとともに、身近な相談窓口の設置や介護者のニーズにあった効果的な支援策を実施していく。			
成果動向	● 順調	○ 横ばい	○ 順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

[illegible]

施策 05 高齢者の保健 介護 福祉サービスを充実させる

体系			
章	健康・福祉・子育て	理念	安心
めざすまちの姿	介護などの高齢者福祉が充実している		
施策主管課	高齢者支援課		

指標	0007	高齢者のサービスなどが充実していると感じている人の割合	指標		
方向性	➔		方向性		

[年]

年	指標値	対前年度
H24	53.4	-
H26	52.4	-0.9
H28	54	1.6
H30	55.9	1.9
R02	62	6.1
R04	60	-2

[年]

対基準値:5.8ポイント増 / 基準値からの推移:○
 10年後めざそう値達成率:87.9%
 年齢別:差異有、職業別:差異有、地区別:差異有
 要因:福祉サービスや介護サービスの充実を図ってきたことが要因と考える。

指標の推移	対基準値 → 改善	対前年度 → 改善	指標の推移
-------	-----------	-----------	-------

「高齢者のサービスなどが充実していると感じている人の割合」はめざそう値達成率87.9%だったことから、施策は概ね順調に進展した。 高齢者やその家族からのニーズが多様化するなかで、要介護者に対する支援をはじめ地域包括支援事業の充実を継続的に図ってきたことで、後期高齢者以外の年齢層において高齢者のサービスなどが充実していると感じており、数値の改善につながっているものと考える。 高齢化率がさらに高まり、福祉サービスや介護サービスへのニーズが多様化することが想定されるため、7次計画では、サービスのさらなる充実を図っていく。			
成果動向	● 順調	○ 横ばい	○ 順調でない

単位施策の名称		成果動向		成果指標の名称		対 基準値	対 前年度
01	介護が必要な高齢者を支援する	順調	0511	高齢者相談支援センターなどへの相談件数	改善	改善	
			0512	ひとり暮らし高齢者や要介護者などに対する福祉・介護サービスが充実していると感じている人の割合	横ばい	悪化	
	事務事業の成果状況	向上	(1)				
		維持 横ばい	(13)				
		低下	(0)				
02	ひとり暮らしなどの高齢者を支援する	順調	0521	相談できる環境などが整っていると感じている高齢者の割合	改善	改善	
			0522	高齢者あんしん見守り登録制度の登録者数	悪化	悪化	
	事務事業の成果状況	向上	(0)				
		維持 横ばい	(9)				
		低下	(0)				
03	高齢者の健康づくりなどの取り組みを支援する	順調でない	0531	要介護認定を受けていない高齢者の割合	悪化	悪化	
			0532	介護予防事業などの保健サービスが充実していると感じている人の割合	改善	悪化	
	事務事業の成果状況	向上	(1)				
		維持 横ばい	(6)				
		低下	(0)				
	事務事業の成果状況	向上					
維持 横ばい							
低下							
	事務事業の成果状況	向上					
維持 横ばい							
低下							

単位施策	01	介護が必要な高齢者を支援する
------	----	----------------

成果指標											
指標番号	0511	高年齢者相談支援センターなどへの相談件数				指標番号	0512	ひとり暮らし高齢者や要介護者などに対する福祉介護サービスが充実していると感じている人の割合			
方向性	➡					方向性	➡				
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
件/年		12,361	16,838	17,680	19,724	%		32.1	35.4	33.7	32.1
指標の推移		対基準値 → 改善		対前年度 → 改善		指標の推移		対基準値 → 横ばい		対前年度 → 悪化	
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
指標の推移						指標の推移					

単位施策の評価		
成果指標2指標のうち1指標が基準値から向上しており、単位施策は概ね順調に進展した。「高齢者相談支援センターなどへの相談件数」については、相談先として広く周知してきたことなどにより順調に増加した。また、「ひとり暮らし高齢者や要介護者などサービスが充実していると感じている人の割合」については、横ばいであり、後期高齢者の割合や福祉・介護サービスを必要とする方の増加とニーズの多様化が影響していると考える。 7次計画でも引き続き、各種高齢者支援事業を推進するとともに、ひとり暮らしや介護を必要とする高齢者のニーズをとらえ、福祉・介護サービスの充実を図っていく。		
成果動向	● 順調	○ 横ばい ○ 順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

[illegible]

単位施策	02	ひとり暮らしなどの高齢者を支援する
------	----	-------------------

成果指標											
指標番号	0521	相談できる環境などが整っていると感じている高齢者の割合				指標番号	0522	高齢者あんしん見守り登録制度の登録者数			
方向性	➡					方向性	➡				
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
%		23.0	31.3	26.6	28.2	人		920	838	819	775
指標の推移		対基準値 → 改善		対前年度 → 改善		指標の推移		対基準値 → 悪化		対前年度 → 悪化	
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
指標の推移						指標の推移					

単位施策の評価		
成果指標2指標のうち1指標が基準値から向上しており、単位施策は概ね順調に進展した。「相談できる環境などが整っていると感じている高齢者の割合」については、高齢者ネットワークセンターや高齢者相談支援センターなど、相談窓口の充実が図られたことが影響していると考える。また、「高齢者あんしん見守り登録制度の登録者数」が減少傾向にあるのは、施設入所等による登録削除者数に比べ、新規登録者数が下回ったもので、これは、地域支えあい活動等、高齢者を見守る体制が充実してきていることが要因の一つであると考える。 7次計画では、あんしん見守り相談員によるきめ細やかな対応を実施するとともに、高齢者ネットワークセンターを中心に高齢者相談支援センターや関係機関と連携を密にしていく。		
成果動向	● 順調	○ 横ばい ○ 順調でない

単位施策内事務事業評価表（通常評価）

[illegible]

単位施策	03	高齢者の健康づくりなどの取り組みを支援する
------	----	-----------------------

成果指標										
指標番号	0531				指標番号	0532				
方向性	→				方向性	→				
要介護認定を受けていない高齢者の割合						介護予防事業などの保健サービスが充実していると感じている人の割合				
単位	基準値	R03	R04	R05	単位	基準値	R03	R04	R05	
%	85.2	81.4	80.8	80.6	%	30.5	36.8	34.2	33.2	
指標の推移	対基準値 → 悪化 対前年度 → 悪化				指標の推移	対基準値 → 改善 対前年度 → 悪化				
指標番号					指標番号					
方向性					方向性					
単位	基準値	R03	R04	R05	単位	基準値	R03	R04	R05	
指標の推移					指標の推移					

単位施策の評価		
成果指標2指標のうち1つは基準値から改善しているが、全体的に基準値からの変化が少なく単位施策は概ね横ばいに推移した。 「要介護認定を受けていない高齢者の割合」については、人口構成の変化により、後期高齢者の割合が増加し、介護を必要とする方が増加していることが影響していると考える。「保健サービスが充実していると感じている人の割合」については女性の数値が高く、地域差もあるため、誰でも参加しやすい事業内容や開催場所になるよう更なる検討が必要と考える。 7次計画では、性別に関係なく参加しやすい事業内容等、ボランティアや自主活動に限らず新たな事業展開を行っていく。		
成果動向	○ 順調	● 順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

[illegible]

単位施策	01	障がいについて理解できる機会をつくる		
体系				
章	健康 福祉 子育て		理念	いきいき
施策	06	障がい者に対する理解を深める		
単位施策主管課	社会福祉課			

成果指標											
指標番号	0611				指標番号	0612					
方向性	➡				方向性	➡					
単位	基準値				単位	基準値					
%	72.1 57.0 71.7 81.8				%	46.6 50.2 47.1 46.2					
指標の推移	対基準値 → 改善 対前年度 → 改善				指標の推移	対基準値 → 悪化 対前年度 → 悪化					
指標番号					指標番号						
方向性					方向性						
単位	基準値				単位	基準値					
	R03 R04 R05					R03 R04 R05					
指標の推移					指標の推移						

単位施策内の事業進捗状況(事業数)						
活動進捗	非常に順調	0	予定通り	7	遅延あり	0
成果状況	向上	0	維持 横ばい	7	低下	0
次年度に向けての課題	あり(重大)	0	あり	0	なし	7
次年度方向性	維持	7	見直し	0	休廃止	0
					完了	0

単位施策の評価	
成果指標2指標のうち1指標は基準値から向上しており、単位施策は概ね順調に進展した。「体験学習などを通じて、障がい者のことを理解できたと感じている生徒の割合」について、学校等での福祉体験教室の継続的な実施により、成果につながったと考える。「障がい者が理解されていると思う障がい者（その家族）の割合」は横ばいのままであり、主に大人への理解が深まっていないことが、障がい者自身が実感するに至らない理由と考える。 7次計画では、障がいについて幅広い世代が理解を深められる機会づくりに取り組んでいく。	
成果動向	● 順調 ○ 横ばい ○ 順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

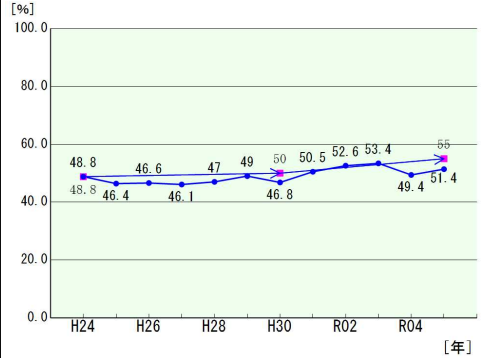
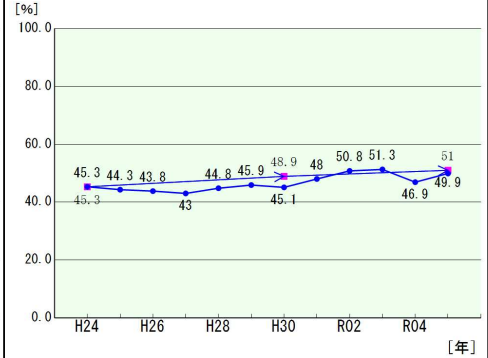
[illegible]

東海市施策評価システム 施策評価表

出力日: 2024年6月4日

施策	07	障がい者の福祉サービスを充実させる
----	----	-------------------

体系			
章	健康・福祉・子育て		理念 安心
めざすまちの姿	障がいに応じた必要なサービスを受けることができる		
施策主管課	社会福祉課		

まちづくり指標			
指標	0009	指標	0010
障がい者の福祉サービスが整っていると思う人の割合		障がい者やその家族からの相談を支援する体制が整っていると思う人の割合	
方向性	➡	方向性	➡
			
対基準値:2.6ポイント増 / 基準値からの推移: ○ 10年後めざそう値達成率:41.9% 年齢別:差異有、職業別:差異有、地域別:差異無 要因:福祉サービスを受けている人数が増加傾向にあるためと想定。		対基準値:4.6ポイント増 / 基準値からの推移: ○ 10年後めざそう値達成率:80.7% 年齢別:差異有、職業別:差異有、地域別:差異無 要因:障害に関する相談者数の増加及び相談支援センターが浸透してきたことによるものと想定。	
指標の推移	対基準値 → 改善	対前年度 → 改善	指標の推移 対基準値 → 改善 対前年度 → 改善

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)			
「福祉サービスが整っていると思う人の割合」はめざそう値達成率が41.9%、「相談を支援する体制が整っていると思う人の割合」は達成率が80.7%で、単位施策の成果指標も全て基準値より改善していることから、施策は概ね順調に進展した。 障がい者の福祉サービス及び相談支援のニーズの高まりに対し、充実したサービス提供や相談支援体制の拡充に取り組んできたことによるものと考え。 障がい者の福祉サービス及び相談支援のニーズは増加していくと予測されるため、7次計画では、ニーズに応じた適切な福祉サービスを提供するとともに、件数増加に対応できるよう、関係機関との協議・調整を進めていく。			
成果動向	● 順調 ○ 横ばい ○ 順調でない		

単位施策及び成果指標の動向等					
単位施策の名称		成果動向	成果指標の名称	対基準値	対前年度
01	障がい者の地域での生活を支援する	順調	0711 地域生活支援事業及び障がい福祉サービスに関する受給者証の交付者数	改善	改善
			0712 適切な福祉サービスを受けていると思う障がい者（その家族）の割合	改善	悪化
	事務事業の成果状況	向上	(1)		
		維持 横ばい	(35)		
		低下	(0)		
02	相談支援を充実させる	順調	0721 障がい者相談支援センターに寄せられた相談件数	改善	悪化
			0722 気軽に相談できる機関がある障がい者（その家族）の割合	改善	悪化
	事務事業の成果状況	向上	(0)		
		維持 横ばい	(7)		
		低下	(0)		
	事務事業の成果状況	向上			
		維持 横ばい			
		低下			
	事務事業の成果状況	向上			
		維持 横ばい			
		低下			
	事務事業の成果状況	向上			
		維持 横ばい			
		低下			

東海市施策評価システム 単位施策評価表

出力日: 2024年6月4日

単位施策	01	障がい者の地域での生活を支援する			
体系					
章	健康 福祉 子育て			理念	安心
施策	07	障がい者の福祉サービスを充実させる			
単位施策主管課	社会福祉課				

成果指標											
指標番号	0711	地域生活支援事業及び障がい福祉サービスに関する受給者証の交付者数				指標番号	0712	適切な福祉サービスを受けていると思う障がい者（その家族）の割合			
方向性	➡					方向性	➡				
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
人		763	1,056	1,129	1,165	%		51.0	54.1	53.5	51.8
指標の推移		対基準値 → 改善		対前年度 → 改善		指標の推移		対基準値 → 改善		対前年度 → 悪化	
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
指標の推移						指標の推移					

単位施策内の事業進捗状況(事業数)								
活動進捗	非常に順調		0	予定通り		36	遅延あり	0
成果状況	向上		1	維持 横ばい		35	低下	0
次年度に向けての課題	あり(重大)		0	あり		1	なし	35
次年度方向性	維持	33	見直し	2	休廃止	1	完了	0

単位施策の評価	
成果指標2指標とも基準値から改善し、単位施策は概ね順調に進展した。 「受給者証の交付者数」は増加し続け、福祉サービスの必要性が顕著に表れているとともに、「適切な福祉サービスを受けていると思う障がい者（その家族）の割合」についても、福祉サービスを受ける人が増加するなか、サービスを必要としている方に対し、ある程度行き届いているものと推測される。 受給者証の交付者数の増加とともに、福祉サービスへのニーズも益々高まっていくと見込まれるため、7次計画においても、関係団体と協力し、ニーズに応えられる体制を整えていく。	
成果動向	● 順調 ○ 横ばい ○ 順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

NO	キーコード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けての課題	次年度方向性
1	308	交通災害特別給付金支給事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
2	315	総合福祉計画推進事業	社会福祉課	予定通り	向上	なし	見直し
3	324	身体障害者福祉協議会補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
4	328	障害福祉サービス給付事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
5	329	補装具購入費支給事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
6	330	障害者医療給付事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
7	331	あんしん電話設置事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
8	332	寝具クリーニング事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
9	333	障害者地域生活支援事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
10	335	障害者福祉タクシー利用助成事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
11	336	障害者援護扶助費支給事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
12	337	障害者（児）スポーツ大会開催事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
13	338	障害支援区分認定事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
14	339	配食サービス事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
15	342	あゆみの会運営補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
16	343	さつき福祉会運営補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
17	344	障害者共同生活援助補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
18	345	重症心身障害者短期入所利用支援補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
19	346	障害者地域就労支援事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
20	347	障害者バス乗車運賃助成事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
21	353	手をつなぐ育成会補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持

東海市施策評価システム 単位施策評価表

単位施策	01	障がい者の地域での生活を支援する
------	----	------------------

[illegible][illegible]

単位施策		02 相談支援を充実させる	
体系			
章	健康 福祉 子育て		理念 安心
施策	07	障がい者の福祉サービスを充実させる	
単位施策主管課	社会福祉課		
成果指標			
指標番号	0721	障がい者相談支援センターに寄せられた相談件数	指標番号 0722 気軽に相談できる機関がある障がい者（その家族）の割合
方向性	➡		➡
単位	基準値	R03	R04 R05
件/年	2,112	12,314	11,839 11,169
指標の推移	対基準値 → 改善	対前年度 → 悪化	
指標番号		指標番号	
方向性		方向性	
単位	基準値	R03	R04 R05
指標の推移			
単位施策内の事業進捗状況(事業数)			
活動進捗	非常に順調	0	予定通り 7 遅延あり 0
成果状況	向上	0	維持 横ばい 7 低下 0
次年度に向けての課題	あり(重大)	0	あり 4 なし 3
次年度方向性	維持	6	見直し 1 休廃止 0 完了 0
単位施策の評価			
成果指標の2指標とも基準値から改善し、単位施策は概ね順調に進展した。 「相談支援センターに寄せられた相談件数」は、平成29年度から相談支援事業を市単独の体制にするともに、事業所を1か所から2か所に増やし、周知を図ったことから件数が大幅に増加した。また「気軽に相談できる障がい者の割合」も、相談内容として多くを占める福祉サービスの利用に関する相談について、利用者のニーズにある程度心えられていると考える。 7次計画においても、相談件数の増加に対応できるよう、関係機関との協議・調整を進めていく。			
成果動向	● 順調 ○ 横ばい ○ 順調でない		

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

[illegible]

施策 08 結婚活動を応援し、子育て支援サービスを充実させる

体系			
章	健康・福祉・子育て	理念	快適
めざすまちの姿	未来を担う子どもが生まれ健やかに育っている		
施策主管課	幼児保育課		

指標	0011	子育てがしやすいまちであると感じている人の割合	指標																
方向性	➡		方向性																
<table border="1"> <caption>子育てがしやすいまちであると感じている人の割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>割合 [%]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>64.9</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>66.1</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>69.2</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>68.0</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>71.7</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>73.3</td> </tr> </tbody> </table>			年	割合 [%]	H24	64.9	H26	66.1	H28	69.2	H30	68.0	R02	71.7	R04	73.3			
年	割合 [%]																		
H24	64.9																		
H26	66.1																		
H28	69.2																		
H30	68.0																		
R02	71.7																		
R04	73.3																		
対基準値:8.4ポイント増 / 基準値からの推移:○ 10年後めざそう値達成率:75.7% 年齢別:差異無、職業別:差異無、地区別:差異無 要因:保育の受け皿の確保や多様な保育ニーズへの対応の効果と考える。																			
指標の推移	対基準値 → 改善 対前年度 → 悪化		指標の推移																

まちづくり指標は、めざそう値達成率が75.7%であったものの、成果指標の「気軽に相談できる機会があると思う人の割合」や「虐待発生日数」が基準値より悪化しており、施策は横ばいで推移した。 民間事業者と連携して保育の受け皿を確保するとともに、早期保育や病児・病後児保育を実施するなど、保育サービスの充実を図られたが、子育て支援サービスのニーズが多様化しており、子育てに関する相談対応等の必要性が増加している。 7次計画では、民間事業者と連携して保育サービスの更なる充実を図るとともに、こども家庭センターを中心に、個々の家庭に応じた支援の切れ目ない相談対応等を行っていく。	○ 順調	● 横ばい	○ 順調でない
--	-------------	--------------	----------------

単位施策の名称		成果動向		成果指標の名称		対 基準値	対 前年度
01	子どもが生まれ、健やかに育つ支援サービスを充実させる	順調	0811	保育園の待機児童数	改善	悪化	
			0812	多様な保育ニーズに対応できる場所があると思う人の割合	改善	悪化	
	事務事業の成果状況	向上	(5)				
		維持・横ばい	(46)				
		低下	(1)				
02	親子の健やかな育ちを支援する	順調でない	0821	子育てに関して気軽に相談できる機会があると思う人の割合	悪化	改善	
	事務事業の成果状況	向上	(4)				
		維持・横ばい	(34)				
		低下	(0)				
03	子どもへの虐待を防止する	順調でない	0831	子どもへの虐待に関する通報先を知っている人の割合	改善	改善	
			0832	虐待発生件数	悪化	悪化	
	事務事業の成果状況	向上	(0)				
		維持・横ばい	(2)				
		低下	(0)				
	事務事業の成果状況	向上					
		維持・横ばい					
		低下					
	事務事業の成果状況	向上					
		維持・横ばい					
		低下					

東海市施策評価システム 単位施策評価表

出力日: 2024年6月4日

単位施策	01	子どもが生まれ、健やかに育つ支援サービスを充実させる		
体系				
章	健康・福祉・子育て		理念	快適
施策	08	結婚活動を応援し、子育て支援サービスを充実させる		
単位施策主管課	幼児保育課			

成果指標											
指標番号	0811	保育園の待機児童数				指標番号	0812	多様な保育ニーズに対応できる場所がある と思う人の割合			
方向性	➡					方向性	➡				
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
人/年		17	3	0	8	%		22.4	24.7	25.1	23.8
指標の推移		対基準値 → 改善		対前年度 → 悪化		指標の推移		対基準値 → 改善		対前年度 → 悪化	
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
指標の推移						指標の推移					

単位施策内の事業進捗状況(事業数)								
活動進捗	非常に順調		0	予定通り		52	遅延あり	0
成果状況	向上		5	維持 横ばい		46	低下	1
次年度に向けての課題	あり(重大)		0	あり		7	なし	45
次年度方向性	維持	42	見直し	4	休廃止	0	完了	6

単位施策の評価	
成果指標の2指標とも基準値から向上しており、単位施策は概ね順調に進展した。 「保育園の待機児童数」については、公立保育園及び私立保育所の整備を進め、保育園の定員を増員することで、保育園の待機児童数が減少した。「多様な保育ニーズに対応できる場所があると思う人の割合」については、私立保育所早朝保育等事業費補助事業、病児・病後児保育事業、幼児集団活動施設等利用料補助事業等の各種取組が効果を上げたものとする。 7次計画では、民間事業者と連携して、更なる保育サービスの充実を図っていく。	
成果動向	● 順調 ○ 横ばい ○ 順調でない

単位施策内事務事業評価表(通常評価)

NO	キーコード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けての課題	次年度方向性
1	377	給食品事業協同組合補助事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
2	380	臨床心理士保育所等巡回支援事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
3	1465	病児・病後児保育事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
4	1640	子ども・子育て支援事業計画策定事業	こども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
5	246	母子家庭等医療助成事業	国保課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
6	394	放課後児童健全育成補助事業	こども課	予定通り	維持・横ばい	あり	維持
7	416	保育事業協会補助事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
8	417	早朝延長保育事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
9	420	一時的保育事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
10	425	保育園維持補修事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
11	1508	保育園被服更新事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
12	1379	保育園給食委託事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
13	2523	保育園給排水設備改修事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
14	2539	私立保育所運営委託事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
15	3073	保育園外壁等改修事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
16	3161	旧大田保育園解体事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	完了
17	3220	医療的ケア児保育支援事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
18	3345	保育園業務支援システム導入事業	幼児保育課	予定通り	向上	なし	完了
19	3397	保育認定システム標準化移行準備事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
20	3306	私立保育所等給食費補助事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
21	3108	幼児集団活動施設等利用料補助事業	幼児保育課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持

東海市施策評価システム 単位施策評価表

単位施策	01	子どもが生まれ、健やかに育つ支援サービスを充実させる
------	----	----------------------------

NO	キー コード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けた課題	次年度 方向性
22	3141	私立保育所等低年齢児途中入所円滑化事業費補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
23	3548	私立保育所等送迎用バス安全装置設置事業費補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	完了
24	3549	私立保育所等感染症対策改修整備等事業費補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	完了
25	2925	私立保育所等新型コロナウイルス感染症対策事業費補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	完了
26	2648	私立保育所早朝保育等事業費補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
27	2159	保育所等整備費補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
28	428	幼児教育研究事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
29	429	保護者会活動補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
30	431	認可外保育施設利用料補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
31	437	子育て広場開催事業	こども課	予定通り	向上	あり	見直し
32	438	育児講座開催事業	こども課	予定通り	向上	なし	維持
33	439	子育てサークル等育成支援事業	こども課	予定通り	向上	なし	維持
34	441	えほん館読み聞かせ事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
35	446	幼児一時預り事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
36	447	ファミリーサポートセンター設置事業	こども課	予定通り	低下	あり	見直し
37	449	育児支援親子教室開催事業	こども課	予定通り	向上	なし	維持
38	450	結婚応援センター設置事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
39	451	結婚祝金支給事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
40	452	結婚応援センター出会いの場創出事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	あり	見直し
41	229	児童手当給付事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	見直し
42	3405	児童手当システム標準化移行準備事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	あり	維持

[illegible]

東海市施策評価システム 単位施策評価表

出力日: 2024年6月4日

単位施策	02	親子の健やかな育ちを支援する		
体系				
章	健康 福祉 子育て		理念	快適
施策	08	結婚活動を応援し、子育て支援サービスを充実させる		
単位施策主管課	健康推進課			

成果指標											
指標番号	0821	子育てに関して気軽に相談できる機会があると思う人の割合				指標番号					
方向性	➡					方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
%		17.0	13.2	13.2	13.7						
指標の推移		対基準値 → 悪化 対前年度 → 改善				指標の推移					
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
指標の推移						指標の推移					

単位施策内の事業進捗状況(事業数)							
活動進捗	非常に順調		1	予定通り		37	遅延あり
成果状況	向上		4	維持 横ばい		34	低下
次年度に向けての課題	あり(重大)		0	あり		3	なし
次年度方向性	維持	34	見直し	3	休廃止	0	完了

単位施策の評価	
成果指標は基準値より低下しており、単位施策は順調に進展していない。 指標は基準値より低下しているが、女性は高く、特に20代30代の女性は高かった。母親を中心とした、子育てで不安や孤立防止等の支援が充実してきたためと考える。一方、昨今の男性の育児休業の普及等により、子育てに関する相談等、男性のニーズが高まったものの、男性向けの支援が女性に比べて比較的最近の取り組みであることが影響していると考ええる。 7次計画では、安心して出産・子育てができ、子どもが健やかに育つよう、子育て家庭や取り巻く環境に対し支援の充実に向けて取り組んでいく。	
成果動向	○ 順調 ○ 横ばい ● 順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

NO	キーコード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けての課題	次年度方向性
1	3454	出産・子育て応援事業 (繰越明許費)	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
2	3437	出産・子育て応援事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	あり	見直し
3	3264	絵本で親子ふれあい応援事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	あり	維持
4	375	児童委員・主任児童委員活動支援事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
5	379	母子・父子自立支援員設置事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
6	382	児童福祉施設入所措置事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
7	383	児童看護扶助費支給事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
8	384	子育て短期支援事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
9	385	母子家庭等自立支援給付金給付事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
10	387	子育て情報提供事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	あり	見直し
11	390	育児休業中の子育て支援事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
12	392	優良児童・児童福祉功労者顕彰式開催事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
13	440	親子発達支援教室開催事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
14	2190	子育てサービス利用者支援事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	見直し
15	2417	訪問型子育て支援事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
16	2419	子育て支援プログラム推進事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
17	3438	伴走型相談支援事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
18	3399	児童扶養手当システム標準化移行準備事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	完了
19	453	児童扶養手当給付事業	こども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
20	475	小児慢性特定疾患児等日常生活用具給付事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
21	526	母子教育事業	健康推進課	予定通り	向上	なし	維持

東海市施策評価システム 単位施策評価表

単位施策	02	親子の健やかな育ちを支援する
------	----	----------------

NO	キー コード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けての課題	次年度 方向性
22	527	育児相談事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
23	528	乳児家庭全戸訪問事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
24	529	乳児健診・産婦歯科健診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
25	530	1歳6か月児健診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
26	532	3歳児健診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
27	533	歯と口の健康週間啓発事業	健康推進課	予定通り	向上	なし	維持
28	534	乳・幼児健診事後相談事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
29	535	妊産婦・乳児健診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
30	536	2歳児歯科健診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
31	537	2歳6か月児歯科健診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
32	538	歯科健康教育事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
33	539	フッ化物洗口事業	健康推進課	非常に順調	向上	なし	維持
34	1726	発達支援事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
35	2235	産前産後サポート事業	健康推進課	予定通り	向上	なし	維持
36	2426	妊産婦総合相談事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
37	2427	産後ケア事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
38	3439	伴走型相談支援事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持

[illegible]

単位施策	03	子どもへの虐待を防止する
------	----	--------------

成果指標											
指標番号	0831	子どもへの虐待に関する通報先を知っている人の割合				指標番号	0832	虐待発生件数			
方向性	➡					方向性	➡				
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
%		20.9	24.3	23.6	25.1	件/年		28	142	128	154
指標の推移		対基準値 → 改善		対前年度 → 改善		指標の推移		対基準値 → 悪化		対前年度 → 悪化	
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
指標の推移						指標の推移					

単位施策の評価		
成果指標2指標のうち1指標は基準値から順調に向上したが、1指標は大きく悪化しているため、単位施策は一部順調に進展していない。 「虐待発生件数」が大きく悪化した要因として、全国的に児童虐待の相談件数が増加傾向にあることや、法改正等の影響により児童相談所からの事案送致が増加したこと等によると考える。 7次計画では、引き続き関係機関との連携を強化し虐待の未然防止や早期発見・早期対応に努める。また、令和6年4月には子ども家庭センターを設置し、母子保健と児童福祉の連携を深め、個々の家庭に応じた切れ目ない対応や虐待の予防的対応を行っていく。		
成果動向	○ 順調	● 順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

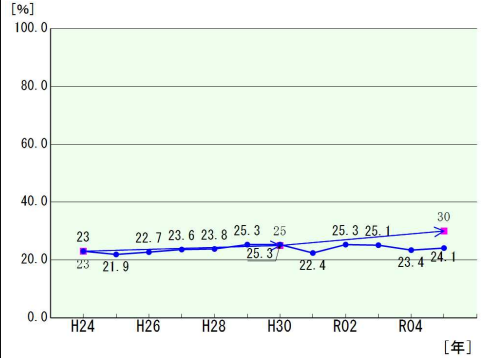
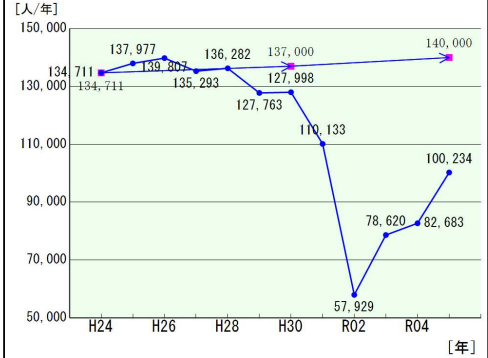
[illegible]

東海市施策評価システム 施策評価表

出力日: 2024年6月4日

施策	09	子どもが健やかに育つ地域社会をつくる
----	----	--------------------

体系			
章	健康・福祉・子育て		理念 ふれあい
めざすまちの姿	地域の大人や若者が子どもの成長を見守り、支援をしている		
施策主管課	こども課		

まちづくり指標			
指標	0012	指標	0013
地域で子どもを育む活動をしたことのある大人や若者の割合		児童館総来館者数	
方向性	➡	方向性	➡
			
対基準値:1.1ポイント増/基準値からの推移:○ 10年後めざそう値達成率:15.7% 年齢別:差異有、職業別:差異有、地区別:差異有 要因:コロナ対策の活動制限等が長期化し、参加意識が低下したためと考える。若年層、学生が低い。		対基準値:34,477人減/基準値からの推移:× 10年後めざそう値達成率:-651.9% 地区別:差異有 要因:コロナ対策を前年度よりも緩和して館運営を行なったため、前年度より増加したと考える。	
指標の推移	対基準値 → 改善 対前年度 → 改善	指標の推移	対基準値 → 悪化 対前年度 → 改善

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)			
「地域で子どもを育む活動をしたことのある大人や若者の割合」はめざそう値達成率が15.7%と低く、「児童館総来館者数」は基準値から低下しており、施策は順調に進展しなかった。児童館来館者数は、コロナが5類に移行した後は増加傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症対策により、イベント、人数、時間を制限して、運営したことで来館者数が減ってしまったことが要因と考える。7次計画では、地域の住民が安心して利用できる児童館、児童遊園等の施設運営に努めることに加えて、利用者の増加につながる施設運営及び積極的な情報発信を行っていく。			
成果動向	○ 順調	○ 横ばい	● 順調でない

単位施策及び成果指標の動向等					
単位施策の名称		成果動向	成果指標の名称		対基準値 対前年度
01	地域に関わる団体などと児童館が連携し、積極的に子育て支援をする	順調でない	0911	児童館利用者数(児童を除く。)	悪化 改善
			0912	地域の大人や若者が関わった児童館行事数	悪化 悪化
	事務事業の成果状況	向上	(0)		
		維持・横ばい	(3)		
		低下	(0)		
02	子どもがいきいきと元気に遊ぶことができる環境を整備する	順調	0921	身近に子どもの遊び場があると思う人の割合	改善 悪化
			0922	市や地域が開催した親子又は子ども対象の事業が充実していると思う人の割合	改善 悪化
	事務事業の成果状況	向上	(0)		
		維持・横ばい	(4)		
		低下	(0)		
	事務事業の成果状況	向上			
		維持・横ばい			
		低下			
	事務事業の成果状況	向上			
		維持・横ばい			
		低下			
	事務事業の成果状況	向上			
		維持・横ばい			
		低下			

単位施策	01	地域に関わる団体などと児童館が連携し、積極的に子育て支援をする
------	----	---------------------------------

単位施策内事務事業評価表（通常評価）

単位施策の評価		
成果指標2指標とも基準値から低下しており、順調に進展しなかった。 2指標とも、新型コロナウイルス感染症対策としてイベント、人数、時間等を制限し、館を運営したこと、また、令和4年度末に緑陽児童館が廃止されたこと等により、イベント等が減り利用者数が低下したことが原因と考える。 7次計画においても、児童館は引き続き地域子育て支援拠点として、乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供等の役割を担うことが期待されるため、地域ごとの特性を踏まえ、新規利用者やリピーターの増加を図るための方策を検討していく。		
成果動向	○ 順調	● 順調でない

[illegible]

単位施策	02	子どもがいきいきと元気に遊ぶことができる環境を整備する
------	----	-----------------------------

成果指標											
指標番号	0921	身近に子どもの遊び場があると思う人の割合				指標番号	0922	市や地域が開催した親子又は子ども対象の事業が充実していると思う人の割合			
方向性	➡					方向性	➡				
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
%		35.5	44.2	47.3	42.7	%		55.5	61.3	62.5	61.4
指標の推移	対基準値 → 改善 対前年度 → 悪化					指標の推移	対基準値 → 改善 対前年度 → 悪化				
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位		基準値	R03	R04	R05	単位		基準値	R03	R04	R05
指標の推移						指標の推移					

単位施策の評価		
成果指標2指標とも基準値から順調に向上しており、単位施策は順調に進展した。 児童館や児童遊園等は、市や町内会・自治会によって適切に維持管理されてきたため、子どもたちが行きやすい場所・環境になっていると考える。また、児童館では、地域住民等と連携し、特色ある事業を展開したことも要因と考える。 子どもたちにとって身近な遊び場である児童遊園・ちびっこ広場の維持管理には、地域住民との連携が必要不可欠であるため、7次計画においても引き続き町内会・自治会と協力し、安心安全な管理運営に取り組んでいく。		
成果動向	● 順調	○ 横ばい ○ 順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

[illegible]